

2025年4月8日

第15回八幡平ユーススキー競技会 女子第2戦
大会参加選手及び保護者 各位
関係各位

第15回八幡平ユーススキー競技会
技術代表 高橋 康行
競技委員長 生田 康宏

第15回八幡平ユーススキー競技会 女子第2戦について

2025年3月30日行われた標記大会について、大会中や終了してからタイム計測に関する疑義が生じたことにつきまして、SAJ アルペン委員会、SAJ アルペン委員会計算小委員会に確認をいただきました。その結果、表記大会が公認レースの範囲ではないという報告(別紙)をいただき、「公認レースとして認められない」との判断をいたしました。

大会終了から時間が要してしまいましたこと、シーズン最後のポイント獲得のため、遠方から参加していただきました選手・保護者・関係各位には、ポイント認証ができないレースとなってしまいましたこと心からお詫び申し上げます。

●大会背景

- ・大会当日はコース状況が良かったものの、思いもよらない湿雪による降雪がゴール電光管に着雪し、当日同一会場で行われたFIS(ENL)女・男の1本目が終了した時点で1時間以上のタイムスケジュールの遅れがあった。
- ・その時点でユース大会が日没までに大会を終えることが難しいこと、降雪でゴール電光管がスムーズに機能していない状況だった為、Aタイマー・Bタイマーでタイム計測が取りきれない場合においてハンドタイムが取れていればレースは可能と考え、タイム計測状況について、ユース関係者とのチームキャプテンミーティングを2度行い、ユース女子1本目を進めた。
- ・その後、ユース男子1本目、FIS女・男2本目、ユース女・男の2本目とレースを行ったが、「公認レースに必要なタイム計測ルールが確保できているのだろうか」ということについて、疑義が生じた。
- ・SAJ アルペン委員会、SAJ アルペン委員会計算小委員会にも確認をしていただくことになった。
- ・SAJ アルペン委員会の報告結果を受け、悪天候で大変混乱がある中、各ルールを含めての確認などが的確にできていなかったこと、レース中止を決めることよりもなんとか続けることを考えた結果、レースが終わる前に判断できたミスとなってしまった。

第 15 回八幡平ユーススキー競技会 女子第 2 戦 タイム計測について
SAJ アルペン委員会からの報告

- ・対象大会午後に、SAJ アルペン委員会(以下本委員会)・計時計算小委員会に複数人からタイム計測ルール内容の確認連絡があり、本委員会執行部に報告があった。
- ・SAJ データーバンクに対象ユース大会リザルトが掲出されたが、タイム計測に関する疑義が生じていることから本委員会にて確認作業が終わるまでデーターバンクから取り下げた。
- ・問題が報告されてから本委員会執行部で連絡を取り合いながらいたが、R7(2025)年 4 月 2 日 19:30 から関係者を交えて情報共有と今後の対応について ZOOM にて緊急ミーティングを行った。
- ・悪天候等状況は理解するが、ルールに基づいてタイム計測できているか、タイマーレシートを本委員会・計時計算小委員会に送ってもらい確認作業をすることとした。
- ・この時点で SAJ、秋田県スキー連盟、北海道スキー連盟等に対象大会について問い合わせがきているとの報告があった。
- ・一度上がったリザルトを取り下げていることについて、すでに問い合わせ等あることから、「確認中のためお待ちください」というインフォメーションをデーターバンクの対象大会リザルト部分に掲出することとした。
- ・主催である秋田県スキー連盟等に本委員会での状況報告を行なった。
- ・R7(2025)4 月 3 日 本委員会計時計算小委員会に資料が届き確認を行なった。その結果、対象大会は、SAJ 公認大会でありタイム計測ルールに基づいて判断した場合、「ユース女子」競技については、1 本目がルールに基づいたタイム計測ルールに適用していなかった為、公認レースの範囲ではない。
また、「ユース男子」競技においては、1 本目、2 本目共にタイム計測ルールに適用した計測であることが確認されましたので、公認レースと判断できる。

【問い合わせ先】

- ※秋田県スキー連盟
競技本部長 畠山芳彦
018-893-6832
- ※大会事務局
担当 浅石
0186-31-2020